

笑顔満庭

Vo.14

[egao-mantei]



横浜市 井上様
チャッピーくん♂
トイプードル

お庭のテラスにオープンタイプのガーデンルームと目隠しを付けました。強い日差しを遮ることが出来て、奥様にもチャッピー君にも喜んで頂けました。

わんにゃん🐾
写真紹介します!



TOSHIN

東神ハウス株式会社
相模原市南区麻溝台 6-1-20
042-745-8951

掲載写真大募集! 最後のお問合せページからメールか FAX お願いします!

~スタッフ便り~

食欲の秋



ベトナムの焼きトウモロコシ。早食いのコツはまた次回。

秋が終われば冬が来るよと歌ったのは学生時代ファンだった森高千里。
おばさんになっても変わらない美脚は誰もが認める彼女の自慢のひとつでしょう。去年はそれを確かめるべく、ライブ会場まで足を運びました。
歌の中では、日焼けが残る肌に夏のサイパン旅行を懐かしんでいます。食いしん坊の僕が懐かしむ夏といえば「枝豆とトウモロコシ」。いまは冷凍食品もあり、通年食べることのできる枝豆とトウモロコシですが、取り立ての枝からもいだ枝豆の産毛の感触は、小学生だった夏休み、山形の親戚宅で食べたあの枝豆の味とともに、「康宏君は本当においしいそうに枝豆をたべるねえ」と言っていた親戚のおばさんの声を思い出させます。

子供のころは冷たい麦茶。今は泡のきれいな麦酒が横にあればなお嬉しい。枝豆をじっくり、いや、あつという間に堪能した後は、緑色の枝豆とコントラストがまぶしいとうもろこしに移ります。とうもろこしの早食いの秘技はまた次の機会に(笑)。緑黄野菜ならぬ緑黄穀物の組合せは僕の夏の原風景のひとつに間違いありません。
夏が終われば秋が来る。食いしん坊にとって楽しみが増える季節の到来です。そして秋はまた、庭を楽しむのにもいい季節。皆様に素敵なお庭のご提案がたくさんできるように、おいしいものをたくさん食べて、エネルギーを上げていきたいと思えます。

その声に応えようとしたのかどうかは定かではありませんが、いつのまにか枝豆の早食いが、僕のB級自慢のひとつになってしまいました。ザルに盛った枝豆をつまみ、皮から豆を押し出す妙技を繰り出す右手。枝豆の左端をやさしく保持しながら微妙に角度を調整する左手とのコンビネーションは神業級。豆と皮の間の薄皮も逃しません。



金色のトウモロコシと鮮やかな枝豆が食欲をそそります。



2級建築士
1級エクステリアプランナー
福祉住環境コーディネーター
エクステリアマイスター
ガーデンルームコンシェルジュ

代表 鈴木 康宏





インテリアコーディネーター
エクステリアプランナー
増改築相談員

隅谷 敏弘



夏も終わり涼しくなってきましたね。夏バテで弱った胃も回復、いよいよ食欲の秋です。

美味しい秋の味覚が続々と出てくる中、今年は是非、しばらくご無沙汰をしている松茸で、美味しい日本酒など飲みたいですね。

でも、じつは僕は夏に強くて、暑くて食欲がなくなるといことがありません。逆に焼肉や鰻など、スタミナがつきそうな食べ物が食べたくなるくらいなんです。

あと、食べ物でいうと、僕は無類の麺好き。会社でお昼を食べるときは、必ず



毎日食べても飽きません。

カップ麺を食べているのは社内では周知されています。どのカップ麺がおすすめかは、ぜひ僕にお問い合わせください。思い返すと、高校時代も学食でラーメンをしょっちゅう食べていたような。最近の健康診断の悪い部分はひよっとしてこれが原因？歳も歳なので、少し食の改善も考えなくてはいいですね。とは言いながら折角の食欲の秋です。たくさん美味しいものを食べたいですね。



エクステリアプランナー
HP 担当

立花香



以前、人から人生最後に何を食べたいかと聞かれ、「きゅうり」と即答しても驚かれました。

お腹が空くとおやつ代わりに食べ、お昼には一本のまま持ち参り、会社の給湯室でザクザク切って食べるくらい大好きです。



こんな形のきゅうりが売っていました。

もちろん、お寿司の締めはカップ巻き、梅キユー巻きでは駄目なのです。「食欲の秋」からは少し外れますが、きゅうりは私の食欲を語る上で無くてはならない食べ物です。子どもの頃から大好きで、学校から帰るとそのまま庭の畑へ直行しきゅうりをもぎ、おやつ代わりに食べていました。今思えば最高の贅沢だったのではないのでしょうか。

子どもの頃に食べすぎた物を今は嫌いと言う話を聞いたりしますが、全くそんなことは無く、このきゅうりは美味しい、美味しくないと思えば比べをするのも楽しいです。

先日、テレビ番組の中で、最後に食べたい物はきゅうり、と言っていたタレントさんにもすごく親近感を持ち、一気に大好きになりました。



旅先でのきゅうりを前にご満悦。

イチオシ! スマイル

お客様の素敵な笑顔をご紹介! 相模原市 武井さまファミリー



よしあき
由昭くん

明るいサンルームで絵本やDVD、沢山のぬいぐるみ達がおむつ替えマットも用意して皆様をお待ちしています!

みんなで記念撮影!
由昭くんまた遊びに来てね!!



キッズルーム あります!



東神ハウススタッフと皆様を結ぶ笑顔あふれるお便りです

経理担当

和田 晴子



ようやく猛暑も収まり秋めいてきましたね。食欲も復活し
いよいよ食欲の秋、美味しい物を沢山食べましょう！

先日上野の国立西洋美術館で開催中の「松方コレクション展」に行ってきました。(前号に続きまたですかーと言われる
そうですが)ゴッホ・モネ・ルノワール等沢山の名画を観る
ことが出来、大変感動しました。百年程昔に、私財を投じて沢
山の美術品を収集し、後世に残してくれた松方幸次郎という
人に驚嘆、感謝です。

おっと、テーマは芸術の
秋ではなく食欲の秋、食べ
物の話に戻します。その日
の昼食は東京都美術館の二
階にあるレストラン

「ミュージズ」で摂りました。
上野精養軒が運営するお店
で、気軽に精養軒の味を楽
楽しむことができます。

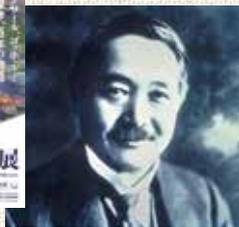
大きなガラスの窓際の席で上野の森の景色を眺めながら、名
物のハヤシライス頂きました。コクのある深い味わいに満
足でしたよ。黒のスーツ姿のスタッフの丁寧な接客態度にも
さすが！と感心しました。雰囲気もご馳走の内ですね。美術
館のチケットがなくても利用できます。上野方面へ行かれた
際は是非一度お試しを。お勧めです。



食欲の秋といえばやはりコレ。
ケーキよりも断然焼き芋です。



レストランミュージズのハヤシライス。



日本人の為に美術館を造る夢を抱き奔走した
松方幸次郎氏。(国立西洋美術館 HP より)

事務・HP担当 萬澤 琴美



時々こちらでも紹介している我が家の猫達。
チンチラシルバーのお父さんとゴールデンのお母さん、そ
してその子供が2匹います。

この子達はホントに食欲旺盛なのですが、同時にホント
におバカさん。エサが欲しいとニャーニャー鳴くのでつい
て行くと、エサ皿には沢山のエサが。「入ってるよ。」と皿
を差し出すと、「あらやだ、ホント？ごめんごめん。」と何
食わぬ顔で食べ始めたり。

ある時は、「エサおくれー」とあんまりしつこいのでま
たついていくと、空っぽのお皿の前で座りこみ、エサを要
求。隣のお皿には沢山エサが入っているのに、です。入っ
ていたエサを、空っぽだったお皿に移し替えると、「入れ
てくれてありがとう」と食べ始めます。同じ柄の皿なのに、
自分の皿が決まっているのでしょうか。不思議です。

この子達の旺盛な食欲を満たす為の大量のエサを、わざ
わざ遠いホームセンターまで買いに行くのがとても面倒な
のですが、1袋4kg入りの超お徳用サイズが近所の小さ
なスーパーに入荷される日は、まだまだ遠いことでしょう。
猫達の食欲に翻弄される秋なのです。



この「おねだりボース」について、
お代わりをあげてしまうダメな私。
ちなみにこの子はむーちゃん 12歳 (オス)。

菜園通信

英国発のプランター、「ベジトラグ」な
ら、腰をかがめずに気軽に土いじりが
楽しめるのでお勧めですよ。

日焼け対策を
お忘れなく！



12号から始まったこのコーナー、突然菜園コーナーを任された
和田が、皆の期待に応えるべく孤軍奮闘する様子をお伝えします！



種から育てたはつか大根
の芽。元気な芽を植え替
えます。



本当に20日で育ち
ました。簡単に出来
てオススメです！



鈴なりのミニトマト。採れ立
てを食べる分だけ、が家庭菜
園の良いところ。

和田のつぶやき

野菜づくりって意外に簡単で楽しい！少しずつ
成長する姿は我が子のように。可愛いものですよ。

お客様インタビュー

「遊び心一杯の楽しいお庭」

外構リフォーム 相模原市 池田様



After

- ◆使用部材データ◆
- 表札・ポスト・フェンス
- ディーズガーデン
- 門扉
- LIXIL ラフィーネ
- 自然石貼り
- エルドラドクォーツ
- / 乱形・ピンク

Before

アスファルト敷でお庭の水はけが悪く
フェンス木部の傷みも気になっていました。



担当の
隅谷より



仕様決定については池田様がスケッチなども用意して下さり、大変スムーズな打合せが出来ました。仕上げのタイル貼りでは息子さんの意見も反映出来たのでとても良かったなと思います。これからもお庭をご家族みなさんと楽しんで下さいね。

Q: リフォームのきっかけは何ですか？

奥様: 次男の「うちの庭をキレイにしたい!」という要望から、全ては始まりました。新築当初から不満な点が多々あり、経年劣化も目立つようになってきたので、リフォームしよう。

Q: 当社をお選びいただいた理由は？

奥様: インターネットで好きなイメージの外構を検索していて、「ディーズガーデン」のサイトから相模原の特約店でもある東神ハウスさんを知りました。シャープなイメージの外構ばかりやっている会社では、こちらのイメージが伝わらないだろうと思っていました。その点、東神さんなら柔らかいイメージの外構も数多く手がけている点で、思い通りに出来るのでは、とお願いすることにしました。

Q: リフォームして良かった点は？

奥様: 以前は通路にアスファルト舗装されていて水はけが悪かったのですが、今は水が溜まることもなくなりました。鉄の門扉も、以前は子供が勢いよく閉める度にガチャン!とうるさかったのですが、今は静かで快適です。

工事中職人さんと、飾りタイルの位置決めで悩んでいたところ、丁度帰宅した次男と職人さんの意見が一致! これには驚きました(笑)。ご近所さんから貝殻を頂いて貼り付けたり、あまり話したことの無かった近所の方から「良くなったね!」と声をかけられたり、良い思い出になりました。本当にありがとうございました。

池田様、
ご協力ありがとうございました!



右から、三男の淳将君(小6) 次男の隆将君(中3) チワワのさすけ君、奥様、担当の隅谷で記念にパチリ。



ポストの裏側も
こんなに可愛く



←めぐちゃん
とさすけ君→



買った事を知りながら3人の息子さん全員が驚いたというウリ坊の置物。奥様の置き方がまたリアルなんです。



可愛いタイルを貝殻でアレンジ。奥様、息子さん、ともにセンス良すぎです!!

東神ハウスは おかげ様で創業47年目を迎えました

1973年より創業している東神ハウスも、この8月をもちまして、無事47期を迎えることができました。これもひとえに皆様の日頃のご愛顧の賜物と、社員一同感謝しております。ここで初心に帰り、わが社のルーツと、現在の展示場をご紹介します！！



昭和48年、金物の問屋として会社が始めました。扱っている商品の工事も行っていたという、取引先からの依頼が多くなり、商品販売と工事も請け負うようになりました。

次第に一般のお客様からのご依頼も増え、

平成8年に麻溝台に移転。約600坪もある展示場は画期的なものでした。

平成29年には時代の流れを取り入れた展示場にリニューアル。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。



昭和52年、相模大野の行幸道路沿いに展示場を設立。



平成8年、麻溝台「たまご街道」沿いにお引越しました。



リニューアル後の展示場。他では見られない商品を多数展示中。

番外編

平成29年のリニューアル工事の様子です。このあとどう仕上がったかはぜひ展示場でご確認下さい！



古いデッキを撤去し新しくします。



インターロッキングを敷いています。



お酒落物置カンナを組立中。

東神ハウス株式会社
展示場のジュンベリー。
沢山収穫出来ました!!
お天気が良かったのでとっても甘い♡



東神ハウス株式会社
毎週月曜のミーティング。
ティースガーデンの宅配BOX
「オルレア」をみんなで勉強中。



東神ハウス株式会社
展示場の菜園「ハジトラグ」で
育てたはつか大根。
程よい辛味でおいしかったです♡



東神ハウス
スタッフ便り



当社 Facebook よりご紹介。
ぜひ「いいね！」を押して
応援ヨロシクお願いします！

Quo カード 1000 円分が当たる！看板クイズ

東神ハウスの入口にある看板に掲載中の「脳トレクイズ」
正解者から抽選で3名様に Quo カードをプレゼント！！



問題

竜髭菜

←何と読むでしょうか？

※単純に読み方をお答えください

クイズの答え



お名前・ご住所・電話番号

何かひと言頂けると大変励みになります！

応募方法



①メールで送る



記入したら
写真に撮る



QR コードを
読み込む



メールのページが出るので
撮った写真を添付して送信



✉ info@toshin-house.com

こちらに必要事項をご記入いただくか写真を添付して送信

②FAX で送る

FAX 042-745-8105

※プレゼントの当選発表は次号（12月発行）に掲載致します！お楽しみに！



こちらから
メールが
送れます！

東神ハウス株式会社 **TOSHIN**